



取扱説明書

YK50 [JS025]

RUNONE

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この取扱説明書は保証書と一体になっております。必ず、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご警告、ご転送などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご連絡ください。お買い上げ以外では有料もしくはお取扱いいただけません場合があります。
※ お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間中でも電池交換は有料となります。
※ 商品に備用付属の保護シールがはられている場合があります。必ずはがしてお使いください。はられたままにすると、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

保証書

GUARANTEE

本保証書は日本国内でのみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

製品名(品名)			
製品式番号		製造番号	
お住まいの住所	TEL. _____ 様方		
お名前	TEL. _____ 様		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より1年間
販売店	TEL. _____		

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。お客様情報につきましては、アフターサービス目的のみ使用いたします。

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。お買い上げ後1年間の保証期間内に、取扱説明書にそって正しくご使用した場合で万が一不具合が生じた場合には、下記保証規定により無料修理・調整いたします。

●保証の対象部分：時計本体（ムーブメント・ケース）および金属バンド

●保証を受けるための手続き：
保証の対象となる修理・調整は、時計と本保証書とをご持参・ご提示の上お買い上げ店にご依頼ください。ご警告・ご転送などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」に本保証書を添えてご依頼ください。

●保証の適用除外：
上記の保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料修理となります。
・電池交換（取扱説明書をお読みください。）
・誤ったご使用や不注意による故障または損傷、および不当な修理や改造による故障または損傷
・火災・水害または地震など天災地変による故障または損傷
・ご使用中に生じる外観上の変化（ケース・ガラス・バンドの小キズなど）
・本保証書に販売店印およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは文字が書き換えられた場合
・本保証書のご提示がない場合

●その他：
・修理の際、ムーブメントを交換したり、ムーブメント・ケース・文字板・針・ガラス・りゅうず・ボタン・バンドなどに外観の異なる代替部品を使用する場合があります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の際は下記へお問い合わせください。

セイコーウオッチ株式会社 <http://www.seiko-watch.co.jp/>

全国共通フリーダイヤル **0120-181-671**

お客様相談室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪府西区新町1-4-24 大阪駅前南ビルディング

受付番号	受付年月日	サービス内容	履歴印

仕様

水 晶 振 動 数: 32,768Hz (±1秒間の振動数)
精 度: 平均月差±20秒 (5°C～35°Cにおいて腕につけた場合)
作 動 温 度 範 囲: 0°C～+40°C
基 本 機 能: 年、月、日、曜日、PM (12時間制のとき表示) 時、分、秒表示、デュアルタイム (T1・T2) 表示、12/24時間制表示切換え機能、フルオートカレンダー (2009年～2089年)

クロノグラフ機能: 最小計測単位=1/100秒、計測範囲=0～99時間59分59秒99、計測機能=ラップタイム計測、スプリットタイム計測

タイマー機能: カウントダウン・リピート・タイマー (最大設定時間=99分59秒)、カウントダウン・ストップ・タイマー (最大設定時間=99分59秒)、カウントダウン・カウントアップ・タイマー (最大設定時間=99分59秒)

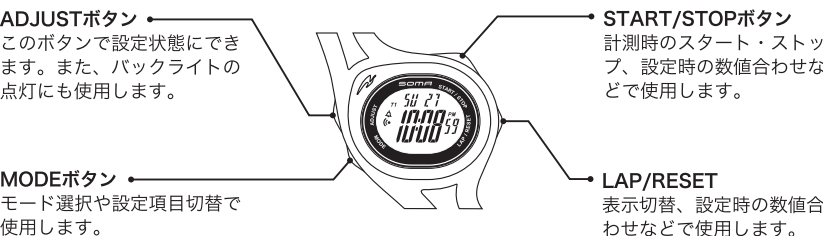
アラーム機能: アラームセット時刻 (時、分)、PM (12時間制のとき表示)、セット数=2ch (AL=1, 2. 時報)、ON/OFF切換え

使用電池: リチウム電池 CR1632
電池寿命: 約2年 (1日あたり、ライトを3秒、アラームを1回/20秒、タイマーを15分、クロノグラフ動作を30分使用した場合)

電子回路: C-MOS-IC=1個
その他: バックライト機能

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称



ADJUSTボタン
このボタンで設定状態にできます。また、バックライトの点灯にも使用します。

START/STOPボタン
計測時のスタート・ストップ、設定時の数値合わせなどに使用します。

MODEボタン
モード選択や設定項目切替で使用します。

LAP/RESET
表示切替、設定時の数値合わせなどに使用します。

機能の紹介

■モード機能



タイム
2つのタイムゾーンの時刻とカレンダーを表示します。

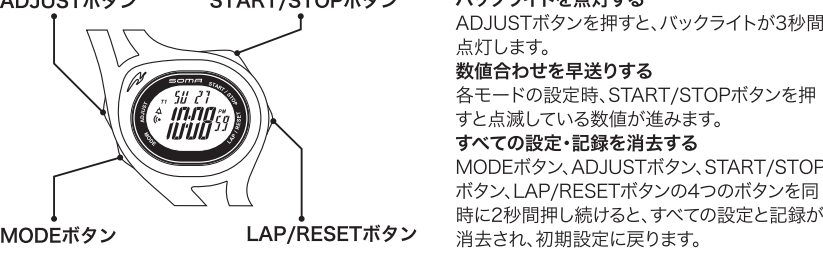
アラーム
2種類の時刻アラームを設定できます。

MODE切替
MODEボタンを押すことで、モードが切り替わります。設定したいモードが表示されるまでMODEボタンを繰り返し押ししてください。

タイマー
タイマーを設定できます。3種類 (3チャンネル) の設定ができます。

クロノグラフ
時間の経過を計測します。

■その他の機能



バックライトを点灯する
ADJUSTボタンを押すと、バックライトが3秒間点灯します。
数値合わせを早送りする
各モードの設定時、START/STOPボタンを押すと点滅している数値が進みます。
すべての設定・記録を消去する
MODEボタン、ADJUSTボタン、START/STOPボタン、LAP/RESETボタンの4つのボタンを同時に2秒間押し続けると、すべての設定と記録が消去され、初期設定に戻ります。

タイム

■時刻の設定

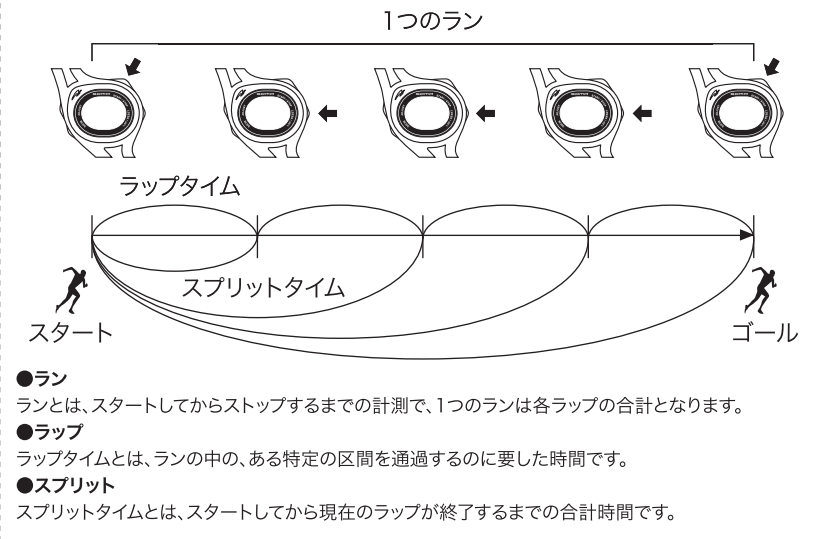


- ADJUSTボタンを2秒間押し続けると、秒表示が点滅します。
- START/STOPボタンを押すと、秒表示がリセットされます。
- MODEボタンを押すと、時表示が点滅します。
- START/STOPボタンを押すと、数値が進みます。このボタンで数値を合わせてください。
- MODEボタンを押すと、分表示が点滅します。4から5を繰り返して、分・年・月・日・曜日・12/24時間選択を合わせてください。
- ADJUSTボタンを押すと、すべての設定が保存されます。タイムゾーンの設定は2つできます。LAP/RESETボタンを2秒間押し続けると、もう一方のタイムゾーンに切り替わります。1から5を繰り返してください。

クロノグラフ



- START/STOPボタンを押すと、計測が開始されます。
- LAP/RESETボタンを押すと、スプリットタイムとラップタイムが表示されます。その後、経過時間の表示に切り替わります。この後、LAP/RESETボタンを押すことで、スプリットタイムとラップタイムが表示されます。
- START/STOPボタンを押すと、計測を終了します。
- LAP/RESETボタンを押すと、ランがリセットされます。



1つのラン

スタート

ラップタイム

スプリットタイム

ゴール

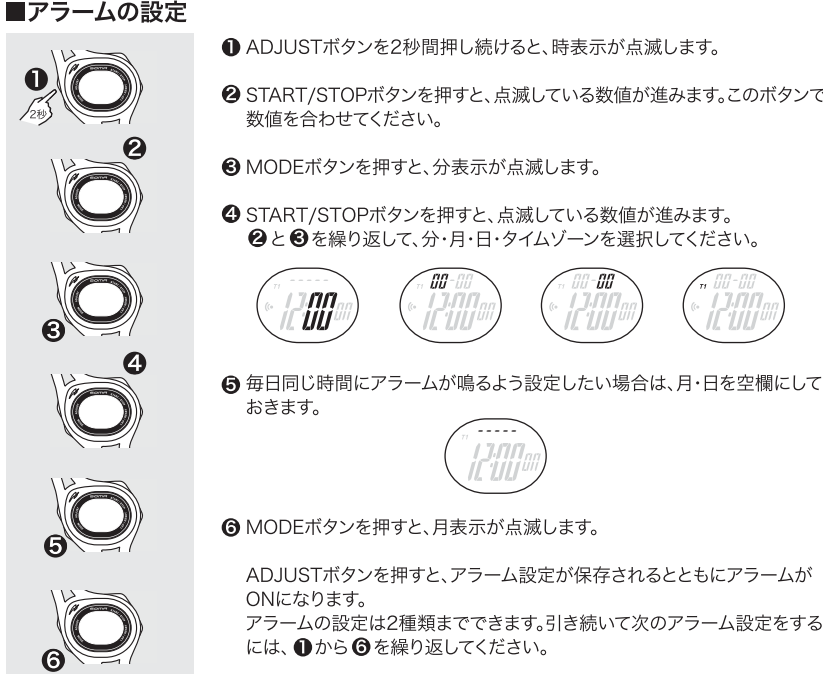
●ラン
ランとは、スタートしてからストップするまでの計測で、1つのランは各ラップの合計となります。

●ラップ
ラップタイムとは、ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。

●スプリット
スプリットタイムとは、スタートしてから現在のラップが終了するまでの合計時間です。

アラーム

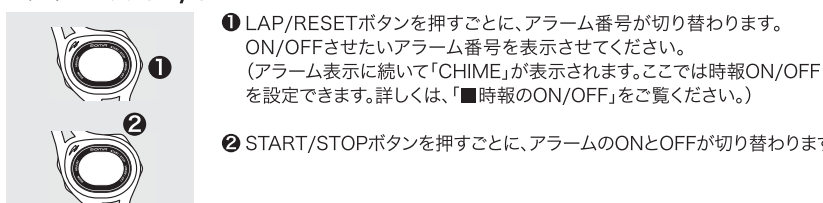
■アラームの設定



- ADJUSTボタンを2秒間押し続けると、時表示が点滅します。
- START/STOPボタンを押すと、点滅している数値が進みます。このボタンで数値を合わせてください。
- MODEボタンを押すと、分表示が点滅します。
- START/STOPボタンを押すと、点滅している数値が進みます。2と3を繰り返して、分・月・日・タイムゾーンを選択してください。
- 毎日同じ時間にアラームが鳴るよう設定したい場合は、月・日を空欄にしておきます。
- MODEボタンを押すと、月表示が点滅します。

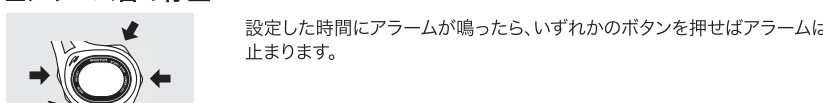
ADJUSTボタンを押すと、アラーム設定が保存されるとともにアラームがONになります。アラームの設定は2種類までできます。引き続きで次のアラーム設定をするには、1から6を繰り返してください。

■アラームのON/OFF



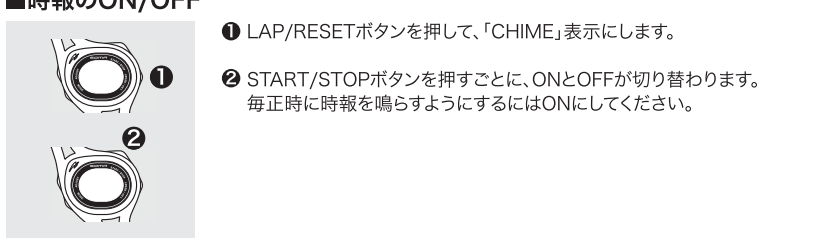
- LAP/RESETボタンを押すことで、アラーム番号が切り替わります。ON/OFFさせたいアラーム番号を表示させてください。(アラーム表示に続いて「CHIME」が表示されます。ここでは時報ON/OFFを設定できません。詳しくは、「時報のON/OFF」をご覧ください。)
- START/STOPボタンを押すことで、アラームのONとOFFが切り替わります。

■アラーム音の停止



設定した時間にアラームが鳴ったら、いずれかのボタンを押せばアラームは止まります。

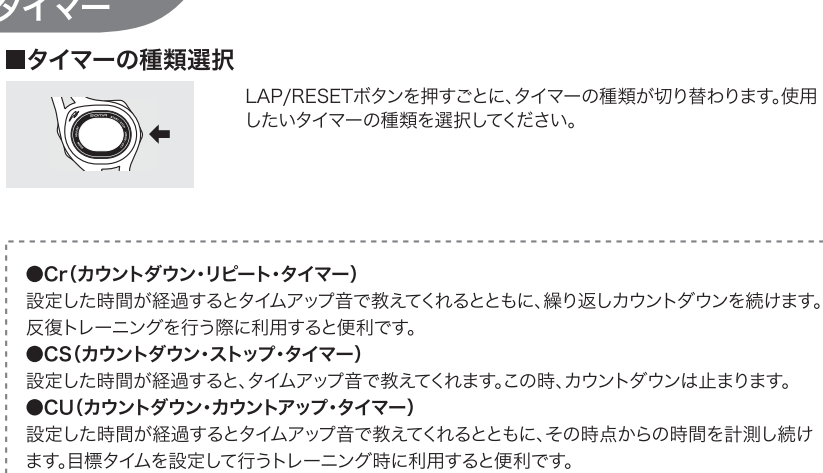
■時報のON/OFF



- LAP/RESETボタンを押して、「CHIME」表示にします。
- START/STOPボタンを押すことで、ONとOFFが切り替わります。毎正時に時報を鳴らすするにはONにしてください。

タイマー

■タイマーの種類選択



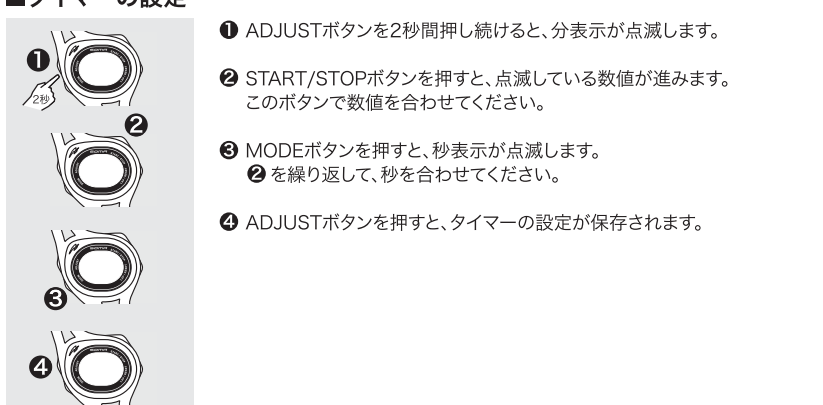
LAP/RESETボタンを押すことで、タイマーの種類が切り替わります。使用したいタイマーの種類を選択してください。

●Cr (カウントダウン・リピート・タイマー)
設定した時間が経過するとタイムアップ音で教えてくれるとともに、繰り返しカウントダウンを続けます。反復トレーニングを行う際に利用すると便利です。

●CS (カウントダウン・ストップ・タイマー)
設定した時間が経過すると、タイムアップ音で教えてくれます。この時、カウントダウンは止まります。

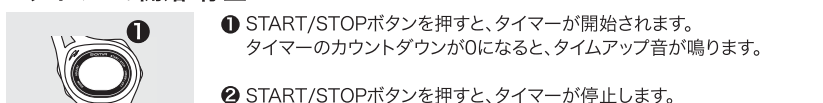
●CU (カウントダウン・カウントアップ・タイマー)
設定した時間が経過するとタイムアップ音で教えてくれるとともに、その時点からの時間を計測し続けます。目標タイムを設定して行うトレーニング時に利用すると便利です。

■タイマーの設定



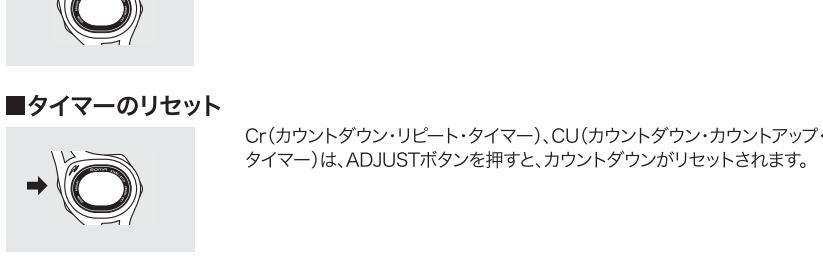
- ADJUSTボタンを2秒間押し続けると、分表示が点滅します。
- START/STOPボタンを押すと、点滅している数値が進みます。このボタンで数値を合わせてください。
- MODEボタンを押すと、秒表示が点滅します。2を繰り返して、秒を合わせてください。
- ADJUSTボタンを押すと、タイマーの設定が保存されます。

■タイマーの開始・停止



- START/STOPボタンを押すと、タイマーが開始されます。タイマーのカウントダウンが0になると、タイムアップ音が鳴ります。
- START/STOPボタンを押すと、タイマーが停止します。

■タイマーのリセット



Cr (カウントダウン・リピート・タイマー)、CU (カウントダウン・カウントアップ・タイマー) は、ADJUSTボタンを押すと、カウントダウンがリセットされます。

使用上のご注意とお手入れについて

●製品取扱上のご注意

△警告

- 次のような場合、ご使用を中止してください。
 - ・時計本体やバンドが腐食などにより脆利になった場合
 - ・バンドのピンが飛び出してきた場合
 ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- 乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
- 時計から電池を取り出さないでください。電池の交換には、専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
- この時計はスクューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。スクューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要な過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

△注意

- 以下の場所での携帯・保管は避けてください。
 - ・揮発性の薬品が放出しているところ (除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
 - ・5°C～35°Cから外れる温度に長期間あるところ
 - ・高温湿なところ
 - ・磁気や静電気の影響があるところ
 - ・ホコリの多いところ
 - ・強い振動のあるところ
 ※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
- アレルギーやかぶれを起こした場合
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
- 直接蛇口から水をかけるとは避けてください。水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。
- 水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。時計内部に水分が入ることがあります。
 - ※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
- 水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。防水時計でもガラスの接合部・バックキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
- 入浴やサウナの際はご使用を避けてください。蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
- その他のご注意
 - ・商品の分解・改造はしないでください。
 - ・乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
 - ・使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
 - ・鍵や時計やペンダントの時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
 - ・衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

●お手入れについて

日ごろからごまめに手入れしてください。

- ・水や汗、汚れはごまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
- ・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
- ・その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
- ※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

アフターサービスについて

●保証と修理について

- ・修理や点検調整のための分解掃除 (オーバーホール) の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
- ・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりです。
- ・保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- ・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- ・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

電池交換後のお願い(システムリセット)

●電池交換後や、万一異常な表示 (読めない表示など) になった場合、以下の操作をしてください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

【システムリセットのしかた】
MODE ボタン、ADJUST ボタン、START/STOP ボタン、LAP/RESET ボタンを4つ同時に2～3秒間押し続けてください。表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

ご使用前に下記の順序で操作してください。

- ①時刻・カレンダーの合わせ
- ②アラームの設定



●防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏付たてご確認の上ご使用ください。

裏付た表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」レベルの環境であれば使用できます。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で5気圧防水です。	水泳などのスポーツで使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で10 (20) 気圧防水です。	空気ボンベを使用しないスキューバダイビングで使用できます。

●バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、ごまめなお手入れが必要です。

金属バンド

- ・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- ・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- ・水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。
- ・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかい歯ブラシなどで取り除いてください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。)
- ・残った水分は柔らかい布でふき取ってください。
- ・チタンバンドでも、ピン類は強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- ・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- ・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド

- ・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- ・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- ・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- ・時計本体が日常生活用強化防水 10 (20) 気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド

- ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- ・特に半透明や白色、淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。)
- ・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じピンが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

